

# 小須戸公民館報

町館 須戸 公民館  
小中成田常信  
発行所 毎月15日  
発行人 毎  
発行日 昭栄堂印刷所  
印刷所

## 見直そう家庭の役割



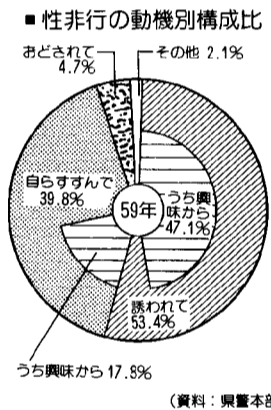
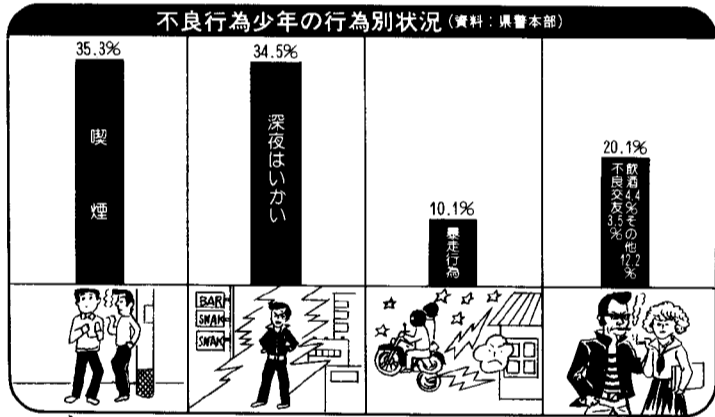
## 地域の役割

子供達の社会性は、集団で、しかも、いろいろな年齢の子供達が集った集団で遊ぶことから育つと言われております。遊びについて小学生の子供達(町の中心外)一〇〇人に聞いてみました。

学校が終わったあと、どこで「誰れと」「何をして遊ぶの」と聞いたところ、「自分の家」が三十八%、「同じクラスの人」が四十%、「テレビを見ている」が三十六%で、それぞれの質問のトップでした。そして「誰れと遊ぶの」では「同じクラスの人」と「保育園の時の友達」がそれぞれ三十八%、「同じクラスの人」が四十%、「テレビを見ている」が三十六%で、それぞれの質問のトップでした。そして「誰れと遊ぶの」では「同じクラスの人」と「保育園の時の友達」がそれぞれ三十八%、「同じクラスの人」が四十%、「テレビを見ている」が三十六%で、それぞれの質問のトップでした。

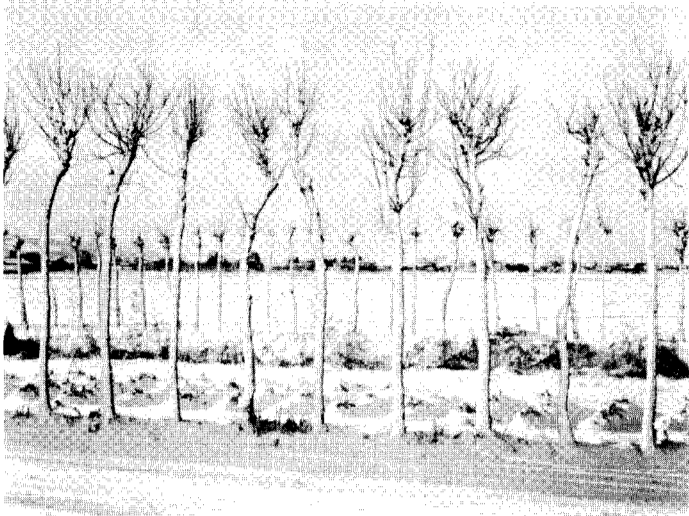
## 5年ぶりに減少した少年非行。しかし……。

昭和55年以来増加を続けてきた本県の少年非行は、昨年ようやく5年ぶりに減少しました。しかし、全国に比べると、その水準は依然として高く、内容を見ると万引、乗物盗など初発型非行が6割以上を占めています。また性非行で補導された女子少年も前年より28.2%も増加しており、放置できない状態となっています。一方不良行為で補導された少年は36,081人と前年に比べ、1,903人も増加しており、喫煙、深夜はいかいが、その大半を占めています。



### 県展入選作品紹介

本町四 斉藤登市



題—冬立木  
感想—失われ行く田園風景を残したく厳寒の2月の早朝、寒さに震えながらシャッターを切りました。

去る六月二十三日(日)町民体育館において第五回町長杯争奪卓球大会は熱戦のうちに幕を閉じました。結果は次のとおり。

- 男子個人 一位長沢富士夫 二位上田正樹 三位石井 裕 三位渡辺 勝
- 男子団体 一位卓球協会E 二位卓球協会D 三位高校生チーム 三位中学生チーム
- 女子個人 一位卓球協会A 二位卓球協会B 三位中学生チームA 三位中学生チームB
- 女子団体 一位卓球協会A 二位卓球協会B 三位中学生チームA 三位中学生チームB
- 小学生個人 一位長沢富士夫 二位上田正樹 三位石井 裕 三位渡辺 勝
- 小学生団体 一位卓球協会E 二位卓球協会D 三位高校生チーム 三位中学生チーム

## 第五回町長杯争奪卓球大会結果

## 第11回町民クロスカントリー大会結果

- 一位新井田文子 二位加藤久美子 三位野崎良直 三位川瀬浩明
- 三位保科和美 三位神林貞子 女子個人初心者
- 一位渡辺富子 二位長沢加代子 三位高山広美 三位伊藤絵里子
- 一位斉藤哲也 二位中村栄吉
- 去る六月九日(日)に矢代田小学校を出発し、大沢をゴールとするクロスカントリー大会が行なわれ、十一回を数えるこの大会には大勢の小学生が参加しました。成績は次のとおりです。
- 小学校低学年男子 一位渡辺賢次 二位佐藤寛之 三位松田美次
- 小学校低学年女子 一位矢代田 一位風間那子 二位吉田澄恵
- 小学校高学年男子 一位五十嵐義明 二位佐藤寛之 三位木村英昭
- 小学校高学年女子 一位米田美穂子 二位丸山和枝 三位広川まゆみ

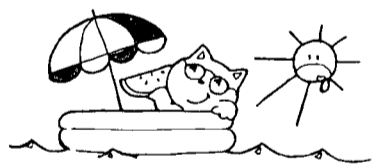
## 町民の皆さまに お願い

### 遺跡調査実施

八月二日から八日までの七日間にわたって、町内にある歴史的な遺跡について、正確な位置や範囲などを調査する作業を実施することになりました。専門の人や当地の歴史や様子に詳しい人が数人ずつグループになって、実際に丘陵や平地を調べてまわる予定です。いろいろな立場で御協力をお願いしたいと思います。

なお、畑地などで作物の植付けのないところには立入らせていただきます。御容認ください。

新潟県教育委員会



プールの一般開放を行います！  
みんなで楽しく泳ぎましょう

## 図書だより

### 新刊案内

- 午前九時～正午まで 午後一時～四時まで 使用上の心得
- 使用順序 使用！更衣！足洗い！消毒槽！シャワー！洗眼！準備運動！プールに入る！整理運動！洗眼！シャワー！更衣！プールサイドは裸足で。小学生以下は必ず責任の持てる成人が同伴して下さい。子供は25mプールへは入れません。
- 使用者は監視員の指示に従って下さい。指示及びきまりを守らないものはプールの使用を禁止します。
- プールハウス、プールサイドでは飲食、喫煙はできません。プールでは浮袋は使用できません。水中メガネは使用できません。
- 夜間は中学生以下は使用できません。
- 21世紀は警告する NHK取材班 伊丹 十三
- 「お葬式日記」 竹山 道雄
- ビルマの歴史 湯木 貞一
- 吉兆味ばなし NHKルーブル美術館
- 「文明の曙光」 日本放送出版
- 土門拳傑作選 小学館
- 新潟の美術 毎日新聞社
- 青春ノート(全九巻) 国土社 外14冊
- 三国志(全四巻) 吉川 英治
- 太夫記(全四巻) 平岩 弓枝
- 祝婚歌 植村ですどうもすみませんです
- 植村ですどうもすみませんです 能勢 順
- カウントダウン B・セサーニ C・リリー

## 佐渡大会 第6回下越地区スポーツ少年団大会

- 一、柔道の部 6/30(畑野町) 中学生男子団体 二位
- 一、剣道の部 6/30(尚津市) 中学生男子団体 三位
- 以上のチームは八月二十五日長岡市において新潟県スポーツ少年団県大会に出場します。



写真は小須戸剣道部の小学校高学年の部です。

# 熱戦 “町長杯争奪ゲートボール大会”

去る六月二十日(木)、小須戸町の専用コートで開催されました。戸町老人クラブ連合会主催による第五回大会が、早朝八時より当日は、梅雨空ながら競技中



一滴の雨も降らず、各地区から計二十チームが参加、三コートをフルに使用、それぞれが五ブロックにわかれて熱戦を展開しました。

日頃の練習成果を競い合った末、小須戸Aチームが町長杯を獲得しました。午後四時半盛況のうちに無事終了しました。なお、小須戸Aチームは四年振り二度目の優勝でした。

**県展が 村松町に来ます**  
第四十回県展の特別展が七月二十七日(土)～七月三十一日(水)に村松町民体育館を会場に開催されます。この機会にぜひお出掛けください。入場優待券が中央公民館にあり、併催 第十五回新潟県ジュニア美術展覧会

**成人式を行ないます**  
日時 8月15日(木) 午前9時開会  
会場 中央公民館 3階ホール

## 分館だより

**小須戸分館 親子釣り大会を開催!**  
申し込みはお早めに!

期日 八月四日(日)  
時間 午前五時二十分公民館前へ集合  
行き先 白根市引越  
対象 小須戸分館内小学生とその父兄  
参加費 無料  
表彰 一等、四等まで十名、大物賞一名。  
申し込み 七月末日までに中央公民館へ

**横水分館 分館運動会** 7月21日(日)  
会場 横水保育園グラウンド  
(雨天の場合町民体育館)  
役員集合 八時三十分  
開会式 九時  
閉会式 三時  
水田老人クラブ

**川柳教室作品紹介**  
今年度より新しく川柳教室を中央公民館の主催で開催しています。去る六月二十二日に持ち寄った「昼寝」を題材とした力作を次に紹介します。

**野球大会** (横水分館)  
期日 七月二十八日(日)  
会場 運動公園野球場  
時間 午前七時  
各地域より多数参加をお願いいたします。

## 第10回 高令者スポーツ大会

日時 七月十九日(金)  
午前八時四十五分集合  
同、〇時競技開始  
場所 町民体育館  
主な種目 団体対抗競技に輪投げ、ボウリング、ゲートボール、玉入れ、大玉送り  
個人競技にけつ圧測定、風船送りレース、ピン立て、魚つり、個人自由競技にペンギン、ざるひき、アベック、支度レース

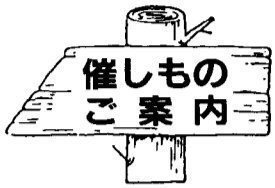
## 社会を明るくする運動講演会

社会を明るくする運動月間(七月一日～七月三十一日)の行事として左記の要領で講演会を開きます。

期日 七月十九日(金) 午後一時三十分より  
会場 中央公民館三階ホール  
演題 「少年非行とその対策」  
講師 新潟少年学院々長 島崎 滋二殿  
主催 社会を明るくする運動実施委員会、新潟市小須戸町保護司会

## 夏休み 親子教室

植物標本づくり  
期日 七月三十日(火)  
午前九時三十分集合  
会場 中央公民館  
募集人員 小学生親子各二十組  
講師 白根理科センター 山田基一先生



## 社会を明るくする運動講演会

日常生活におけるラジオ体操について、正しい体操の行ない方及び指導法についての講習会を開催いたします。多数のご参加をおねがいします。

期日 七月二十一日(日) 午後七時三十分開会  
会場 中央公民館三階ホール  
対象 学校関係者・PTA・会



## 中学生文芸

(三年生修学旅行作品)

夏の風古いのれんを吹き抜ける  
新緑に合掌造りの家並ぶ  
五月雨の制服ぬらす遊園地  
バス降りて額の汗をぬぐい  
夏の朝市場にぎわう飛騨の里  
千枚田そこに映るや雲の峰  
汗をふきのれんをくぐる飛騨の里  
早乙女ののれん前での写真撮り  
汗をふきのれんをくぐる上三之町  
夏の風古いのれんを揺らして  
茶畑の緑あざやか飛騨の里  
夏の風のれんの揺れる古き町  
窓外にまぶしく光る夏の海  
夏風が古い街並吹きぬける  
夏の飛騨班行動で見学す  
夏の風のれんを揺らし通り過ぐ  
長島のホテル水郷初夏の雨  
山裾に青く輝く茶の畑  
夏の朝水車の音がザバザバと  
修学旅行思い出語れば指足りず

## 六月例会作品

小須戸町併同好会

滝音のぬむたきほどの青みどろ  
牡丹の開く団地に朝日満つ  
麦秋や海が見たくて子や孫と  
早苗田の苗間の線の水明り  
明治の友また一人欠け卯月寒  
打ち豆も詰めて送りし笹団子  
緑陰や出窓全開書道塾  
梨の葉が豆つぶほどに弥彦澄む  
顔隠す程の大きな牡丹咲く  
雨つりのりばうたん低く地に伏しぬ  
蜘蛛の糸楓の新芽引きおりぬ  
葉桜や湯の浅瀬に朽ちし舟  
葉桜に残るさわかき貨車通過  
斎の座のくつろぎとなり若葉風  
若葉して穂の木となる屋敷跡  
花芯まで見せて牡丹のいまくする  
一輪のローカル電車の秋

## 短歌

幾とせか奈良に住みたる香き日を偲びかたみに  
竹柏の実拾ふ  
車椅子二つ並びて子らの居り廊下にひびく  
テノールの声  
伊藤 照溪

恵子 直美 智昭 (佐) 陽子 一博 和美 和博 忠博 結一 健一 由美子 理香 義明 昌恵 貴則 留美子 直子 貴子 信子 容子

素糸 太浪 久子 露春 松山 松男 富沙子 可津明 野藤 紀男 香月 虚秋 良逸 越楼 美穂子 秀穂

伊藤 照溪